

(様式4)

令和7年5月19日

令和7年度 第1回 大阪市立住吉幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立住吉幼稚園

校園長名 村 井 美 紀

日 時		令和7年5月16日（金）18：30～19：30（1時間）		
場 所		大阪市立住吉幼稚園 園長室		
出席者	委員 など	栗山 誠（会長） 生嶋 雅人（委員） 西田 陽子（委員） 阪本 健（委員） 喜多尾 睦実（委員）		
	校園	村井 美紀（園長）		
	区役所	（教育文化課） 中元 泰之		
議題		（1）役員選出及び学校協議会年間計画について （2）本年度の「運営に関する計画（案）」について		
協議 要旨	協議の結果		意見の概要	
	（1）	○昨年度から引き続き栗山氏に、会長をしていただくことに、全員合意した。 ○学校協議会委員の役割や年間計画を確認していただいた。 ○今年度の幼稚園の様子や職員の異動等の状況について説明し、状況確認していただいた。		
	（2）	○目標及び取り組み内容に関しては、概ね理解を得て承認された。 ○安全指導については、通用門付近から門前の道路に出て行く時に、道路を車や自転車、歩行者がいるので子ども、保護者共に飛び出しの危険について啓発していきたい。 ○視覚的に教職員の寸劇やポスター貼り出しも取り入れながら、分かりやすく伝えていきたい。 ○住吉幼稚園の環境や保育は素晴らしいものであり、今までつないできた、素晴らしい教育を今後も継続して行ってほしい。 ○普段の保育の様子を降園時やホームページで伝えている。保健に関することも課題について保健指導を考えている。 ○プライベートパーツについての話を聞き、今の状況に合わせて、大変だが、子どもたちの命を大切にするように、体も大事にしていく必要がある。 ○小学校や地域との交流も増え、できることを考えながら取り組みたい。園内では、思いやりをもてるように、集会活動の充実、園内の異年齢交流を積極的に取り入れていきたいと計画している。特に若手教員が多く、園全体で保育に取り組みきたい。 ○幼児が夢中になって遊ぶ姿から「幼児教育と小学校教育」のつながりについて主体的に遊		○通用門の前の道路は、通行量が多く、道路幅も狭いので、安全に気を付けてほしい。南海電車の踏切も閉まる寸前に通過しようとしている保護者をよく見るので、気を付けてほしい。 ○急いでいる保護者も多く、前後に子どもがいるので、危険であることを意識して通行し、子どもたちにも知らせて行ってほしい。 ○自分は大丈夫と思わないで、安全に気を付けて、行動できるように、子どもたちにも保護者にも指導を続けてほしい。 ○住吉幼稚園の環境や保育は、幼稚園に関わり始めたときから好きで、子どもたちはのびのびとしている。創立100周年を迎え、今までつないできた、素晴らしい教育を今後も継続して行ってほしい。 ○プライベートパーツについて、保育園でも個人対応を求められている。いろいろな考

		<p>ぶ中で楽しさを感じられるようにしていきたい。</p> <p>○100周年を終え、歴史のある、伝統を守っている幼稚園であり、幼稚園の良さを感じていけるように保育に取り組みたい。</p>	<p>え方があるので、気を付けて対応していかなければならない。</p> <p>○配布文書を電子配信に行っているところが増えている。手紙を印刷、折るという作業は時間がかかる。幼稚園もコドモンの活用等で働き方改革につながるのではないか。</p>
協議資料	<p>○学校協議会委員資料</p> <p>○運営に関する計画、学校協議会委員名簿、学校協議会運営要項、傍聴要項、年間の取組について</p> <p>○添付資料（安全指導年間計画・異年齢交流・地域や小学校との交流・保健指導の取組）</p> <p>○幼稚園年間行事予定表、学校安全計画、学校保健計画</p> <p>○ようちえんだより、ほけんだより（4・5月）クラスだより（4月）</p>		
備考			